

## アルゴリズムとデータ構造 練習問題6(宿題)

練習問題5(宿題)で提出したプログラム(kadai5.c)を、以下の指示に従って変更したものを kadai6.c とし  
て、提出してください。

- (1) 配列で表現していたスタックを、授業中練習問題6の「動的スタックの実現例」のプログラムを参考に、スタックを動的なものに変更してください。ただし、PhysCheck の型を以下の様に変更し、氏名の文字列(name)も動的な文字列配列で実現するものとします。

```
/*--- 身体データ型 ---*/
typedef struct{
    double vision; /* 視力 */
    int height; /* 身長 */
}
    Body ;
/*--- 身体検査データ型 ---*/
typedef struct{
    char *name; /* 氏名 */
    Body body; /* 身体データ型 ---*/
} PhysCheck ;
```